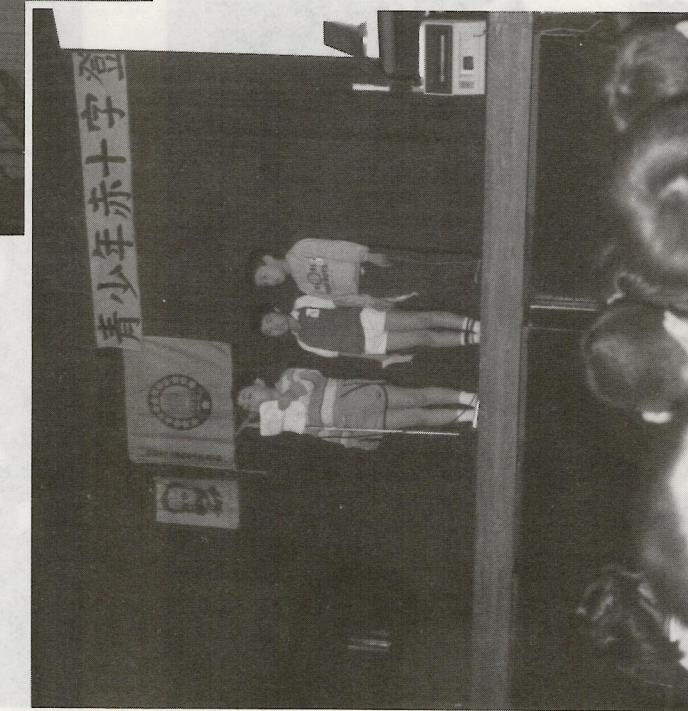
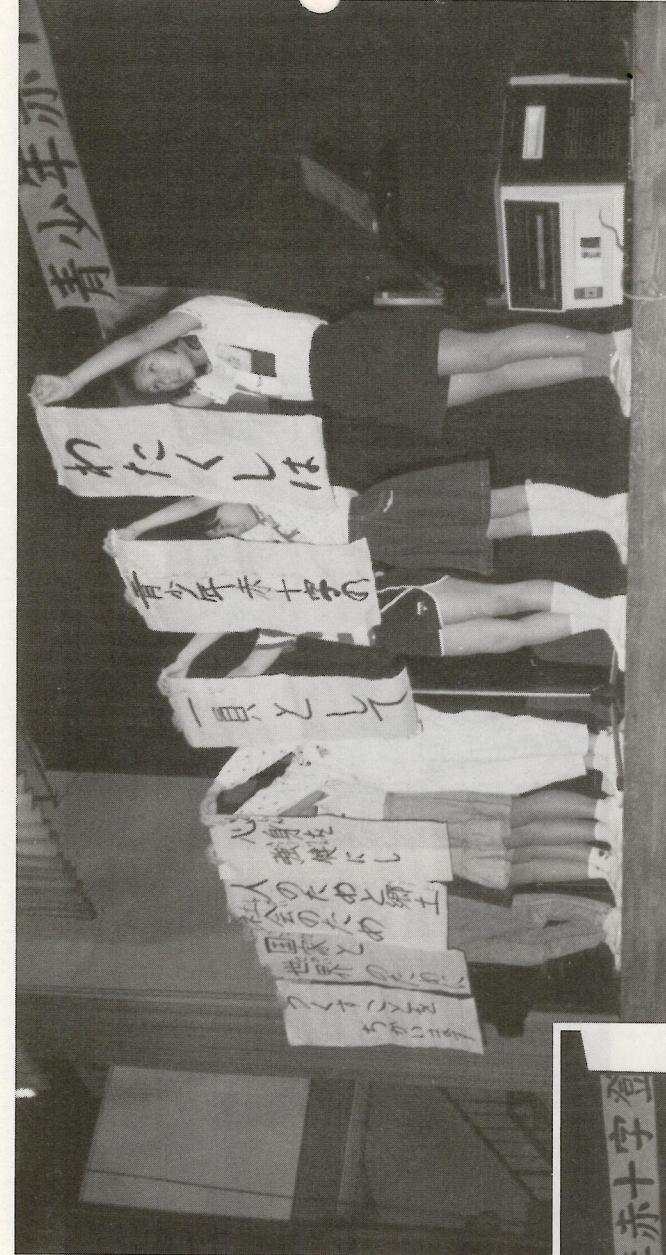
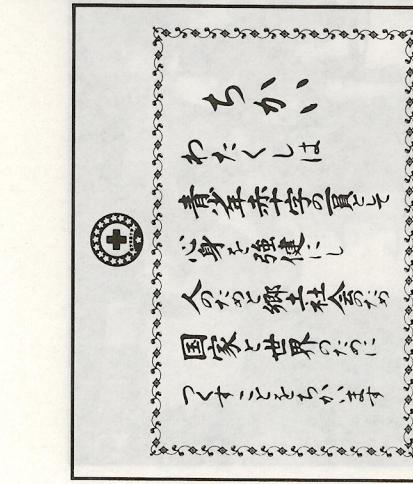


「やさしい心」「いたわりの気持ち」「助けあいの活動」 — 県青少年赤十字研究推進校に那加第一小学校指定 —



青少年赤十字登録式 = 5月15日

自ら気づき考え 行動する子の育成

那加第一小学校長 長尾 正

那加第一小学校は、日本赤十字社岐阜県支部より平成元年度と二年度の二ヵ年間の指定を受け、青少年赤十字の精神を取り入れた実践活動を進めています。子どもから「V・S（ボランティア・サービス）活動をしたよ。」という言葉をよく聞くようになりましたが、学校で決められたこと以上に、自分で仕事を探し、実行してくれています。実行したことが小さなことでも、それを誇りとし、「自分もみんなのためにやれるんだ。」という自信を持てるようになりました。毎週水曜日の朝、ゴミティーとして空き缶拾いをしています。「ゴミティーをすると通学路がとてもきれいになり、心中まですっきりします。それに朝から、そんないいことをすると一日がとても気持ちがいいです。」といった声となつて活動の輪が広がっています。





福祉は家庭から

会活動に多大なる御支援、御協力を頂き厚く御礼申し上げます。とりわけ自治会活動のなかで最も重要な柱になつてきました社会福祉協議会の運動は、地域住民全ての運動に発展しつつあります。戦後は「平和憲法」が制定され日本が進む道は、福祉国家建設とこのことによる世界の明確にされています。

学校下の皆様におかれましては常日頃、自治会の運動は、地域住民全ての運動に発展しつつあります。とりわけ自治会活動のなかで最も重要な柱になつてきました社会福祉協議会の運動は、地域住民全ての運動に発展しつつあります。戦後は「平和憲法」が制定され日本が進む道は、福祉国家建設とこのことによる世界の明確にされています。

社会福祉協議会が創立されたときよりもきめ細かいものが多くあります。しかし「福祉」は制度ではなく「人の道」であり「社会のルール」だ私は思います。そのような社会基盤の上に暖かいものになると思います。誰もが幸福になるために懸命に努力を惜しみませんが、それだけ「福祉」の重要性が浮き彫りにつけて来ています。

経済大国だと言われ物質的に恵まれ、ほんの少しでも幸福になるために懸命に努力を惜しみませんが、家の中でも親を忘れたり、子を忘れてはあります。私は、「福祉」の重要性が浮き彫りにつけて来ています。

地方の御努力で校下毎の福祉事業は他校下よりも進んだ実績を上げて頂いています。が、この地域づくりはまず「家庭」から、家族どうしの運動を実らせ「暖かい心の通った」町内づくり、地域づくりを頂くよ一層の御尽力を心からお願ひいたします。



V・S活動で草花の世話をしています



ゴミマーの実践=毎週水曜日



ガンバレ、学校ぐるみの福祉活動



高齢者健康づくり教室=9月22日 那加西福祉センター



那加一福祉座談会=6月12日 那加第一小学校



ひとり暮らしの老人を囲む会での楽しいひととき=10月4日 市総合福祉会館

社協那加一支部 上半期事業報告

- 第1回理事会 5月8日 平成二年度役員案・年間事業計画案、並びに予算案の作成について ○第1回支部総会 5月17日 平成二年度役員の承認、事業計画並びに予算の決定 ○日本赤十字社社資募金 5月上・中旬 那加一校下全体で1,980,600円の高額になりました。 ○福祉座談会の開催 6月12日 支部社協役員、老人クラブ、民生児童委員、PTA・子ども会、小学校の代表者10名が那加第一小学校会議室に集まり、午後7時より9時まで実施いたしました。「那加一校下の福祉をどのように進めるかー福祉の充実と振興」をテーマにそれぞれの立場より有益な意見が沢山のべられました。 ○第2回理事会 6月22日 福祉作文・標語の募集、福祉映画会、高齢者健康づくり教室について
- 福協社作文・標語の募集 7月上・中旬 那加一小学校児童と、那加中生徒の一部に福祉作文・標語を書いてもらいました。
- 福祉映画会の実施 8月2日 那加一小学校体育館にて、午後7時10分より実施。今年は例年より多く250名余りが「ありがとうハーナ」の映画を鑑賞。障害者をのり越えて立ち上った犬のハーナが車いすで走った、その精神力と生命力から命の尊さを学びました。
- フェスティバルの協賛、福祉作文・標語の表彰式 8月19日 フェスティバル閉会式の折、時間をいただき、広瀬支部長より福祉作文8名標語4名の優秀児童に賞状並びに賞品を渡しました。
- 会員募集の推進 8月 今年は役員の方々のご尽力、皆様方のご理解ご協力により一般会員2,173世帯より655,500円特別会員196世帯より205,000円合わせて2,369世帯より860,500円の会費を寄せさせていただきました。昨年に比べ加入率五八%であります。
- 高齢者健康づくり教室 9月22日 参加者 80名 講師 穂塚順子先生 今日は、雨のため延期された老人クラブの行事とこの教室とが重なったことに参 加者が若干少く残念でした。

高齢化社会に対応できる 地域社会づくり

日本は世界に類のない早いスピードで高齢化社会を迎えています。各務原市においても、高齢化率は、現在八・五八%であります。一〇年、一五年先には、一五八%へ一〇%となつてまいります。高齢化社会を迎えることは、社会にどんな影響を与えるかを考えてみると、大きく分けると次の四つになります。

- ① 生産人口と云われる働く人口が少なくなること。
- ② 老人保健に伴なう老人医療費が増加すること。
- ③ 年金制度による年金支給額が増加すること。
- ④ 高齢化率がすすむ程、ねたきり老人、ひとり暮らし老人、痴呆性老人といった援護を要する高齢者が増加すること。

ここでは、④について考えてみたいと思います。現在市内には、ねたきり老人約二三〇名、ひとり暮らし老人四八〇名を数えます。これが三〇年後には、二倍から四倍に増加するものと推定されます。これは大変なことになります。

高齢者に対する福祉を考えるうえで第一に求められるものは、高齢者が自ら健康管理に気をつけて生きがいを求めて生活する努力、いわゆる自助の力です。しかし、いろいろな制約や事情で限界があります。



第二に、社会保障等にみられるような公的施策による援助（公助）があります。しかし、これらは、一律的、画一的になりやすく、きめ細かな施策はできにくく、財源的にも限界があります。これらの限界を補い支える方法として考えられるものが、地域のみなさんが、お互に助け合う力（互助）あります。特に、要援護老人に対する近隣者による互助活動が、地域福祉として期待され、また、重要課題となつてきております。

高齢者をとりまく地域のみなさんが暖かく見守ることができる高齢者の福祉のまちづくりを進めることができます。

このために、地域に密着した、校下単位としての社会福祉協議会・支部社協活動、町内単位としての近隣ケアグループ活動を様々活発化することが必要であります。

誰もが持つている、福祉に対する心を呼び起し、福祉の輪を地域に広げようではありませんか。

今年度 各務原市社会福祉協議会那加一支部役員紹介

評議員																			
員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員
太郎	伊藤																		
廣	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬
長	前田																		
支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支
副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副
支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支
部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部
長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長
一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十

あいさつは心と心をつなぐ橋

優秀賞

那加第一小学校六年 繁 則 境 寺

心の支えには身近な人間がいる

敬称略 取優秀賞

■ 福祉標語の紹介

福社の語説

じのような、障害をもつた人が生まれてくる
もじます。また、その大人が、タバコ、酒、体に悪い薬などを飲んだせいでと問います。これがからは、いじ
めにもうぶん障害者を、一人でもすへばにしていく
めにも、全国のみならず、障害をもつた人々
ければならないと思いました。

日本本邦の事務官は、その職務の執行に際しては、常に忠誠と勤勉をもって、國の利益を第一に考慮するべきである。又、その職務の執行に際しては、常に忠誠と勤勉をもって、國の利益を第一に考慮するべきである。

骨骨折してしまいました。それで、いろいろと危険な面や、不自由な面からして、左手で鉛筆を握る事が出来ない状態になりました。右腕を強く曲げると、手が伸びないので、手筋を書く事が出来ません。そこで、左の手で鉛筆を握る事になりました。その後、「か」と「か」の繰り返しでした。

（二）六 年 生 の 三 学 期 の 時 に、は づ か い し ま は は、六 年 生 の 三 学 期 の 時 に、は づ か い し ま は は、

那加中学校一年片岡博之

卷之三

優秀賞

は、しないだらう。私は、山田さんだが、かわい
いはをかけられたら、だれたら、だれたら、
いい気持ちで、自分の不自由な人にまで、
大人に対してはをかけられるが、とひどい
に、つまむかけたやつだ。その小学生の人に
いて、自転車に乗って山田さんが、山田さん
わいそうちであります。山田さんが田舎へ
でも、うれしいことはかりではなかつた。
れしかつた。

「心」助けあいの心で住みよい暖かい那加

優秀者十一名に対し広瀬支部長より表彰状並
上一学期全校児童会式の席上

秀作文・標準の表彰

那加第一小学校五年級 里林惠

最優秀賞

■ 福祉作文の紹介

びに賞品を贈りました。

平成二年八月十九日、那加第一小学校より書いてもらつた福祉作文。標語の上

川中学校福祉